

## 皆様に知ってもらいたい寄附金の使い道

### 旭川市科学館の特徴

旭川市科学館「サイバル」は、来館者の方に様々な科学に関する知識を伝え、関心を高め、科学への理解を深めることを運営目的としています。

モットーは「まずはじめに体験すること」。学びの課程として、科学的な物や現象に対面したときに「なぜだろう」と考えたり、ふしぎに感じるプロセスを重視しており、その機会を提供するため展示事業を行っています。また特別展や各種講座など様々な事業活動により科学的な情報を発信するとともに、子どもたちの創造力や発想力を高め、将来のSTEAM 人材育成に寄与することを目指しています。

### STEAM 人材って？

科学（science）・技術（technology）・工学（engineering）・アート（arts）・数学（mathematics）を使いこなす、現代に求められる理系人材です。

科学館では展示体験・事業参加を通じ、STEAM 人材育成をサポートします。

### サイバル☆みらい基金

新たな常設展示や・新規の事業に取り組むため、令和2年度に創設されました。

◆令和5年度は、常設展示機器購入資金の積み立てを行います。

・基金の活用実績

（令和3年度）常設展示「いまの地球とみらいの地球」「錯覚いろいろコーナー」新設

ものづくり事業「テックラボ」開始

（令和4年度）特別展「恐竜ワールド～探検して学ぶ恐竜時代～」開催

### 増やしたい。子どもたちの「ふしぎの種」

子どもたちの学びの原動力はいつだって「ふしぎ」。寄附金を活用し導入した展示機器や事業を体験し、たくさんの「ふしぎ」に出会い、原理や仕組みに疑問を持つことで、科学を学び知識を芽吹かせるはじめての一步となります。

### 寄附金の使い道

皆様からの寄附金は、子どもたちが楽しみながら興味を持って学ぶことができる展示機器の導入や、科学の理解・普及に資する特別展・企画展、各種講座等を開催するための経費の一部として活用させていただきます。

### お問合せ先

旭川市科学館 0166-31-3186